

いけざわこどもクリニック通信

Vol. 171
2016/12/01



この秋は暖かい日が続きましたが月末から一気に冷え込んできました。現在は感染性胃腸炎が流行中。年末の楽しいイベントに向けて体調管理⇒『食事と睡眠』は本当に大切です。インフルエンザも年内接種をお勧めします。ネット予約が困難な場合は、窓口までお問い合わせください。

年末年始の診療時間について

12月29日(木)	《当番医》朝9時～夕方5時
12月30日(金)	《当番医》朝9時～夕方5時
1月 3日(火)	《当番医》朝9時～夕方5時
1月 4日(水)	通常診療

感染症情報	前回 9/28~ 10/23	今回 10/25~ 11/27
アデノウイルス	11	19
溶連菌感染症	5	13
感染性胃腸炎	142	148
インフルエンザA	0	3
手足口病	24	34
RSウイルス	50	18
突発性発疹	16	17
おたふくかぜ	74	42
ヘルパンギーナ	7	13
マイコプラズマ	10	7

ネット予約時間変更のお知らせ

来年1月より、朝の予約時間と午後予約終了時間が変わります。

ご注意ください。

来年1月より▶7:00開始!

※午後診察予約終了 17:30

いけざわこどもクリニック 小児科・アレルギー科

住所	合志市野々島2461 (ユーパレス弁天 北側)
TEL	096-242-6633
ホームページ	http://www.ikezawa.org/
PC予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/pc/index.html
Mobile予約	http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/
診療時間	9:00~12:30 / 14:30~18:30
休診日	木曜午後・土曜午後・日曜祝日



予約用QRコード →

師走によせて

11月22日早朝、TVをつけると「すぐにげて! すぐ避難を!」の文字が。どのチャンネルにも津波警報が画面に表れ、あの東日本大震災が再び蘇り、身の毛がよだつ。その後、幸い津波の被害はなかったようだが、日本はどうなってしまうのだろう、という何とも漠然とした不安の中に一日が過ぎていった。

この熊本もあれから8ヶ月が経とうとしている。長かったのか、短かったのか分からない。つい最近のようで、遠い記憶のようで..

慌ただしい日常の中では忘れ去っていても、不意打ちの大きな揺れに、あの日を思い出すことがある。

「熊本には地震は起こらない」なんて、根拠は..ない。断層の存在も知らないくせに勝手にそう思い込んでいた。5年前に東北で起こったことを、私はどこか他人ごとのように考えていたかもしれない。

我が身にふりかかって、被災して、初めてわかったことがたくさんあった。

電気やガスがとまったらどうなるのか? 流通が止まればどんな困難があるのか? お風呂に入れない気持ち.. 水道から飲み水が出ない大変さ。

大学生になり、親元から離れて暮らす子ども達。もしお互いに何かが起こったとしても、助けることもできないし、助けてもらうこともできない。何かあれば、どちらかが取り残され、一緒に死

ぬことさえできないのだ..。そう考えると24時間べったりと過ごしたあの幼い頃が、懐かしく愛おしい。

地震後は、ぐちゃぐちゃだった家の中も今ではすっかり片付いた。震度6でひっくり返ったダンスの中は、ここぞとばかりに整理して、要らないものは思い切っでとんとん処分した。今、改めて家の中を見渡せば、クロスには亀裂が入り、壁に貼ったタイルの一部がところどころ剥げ落ちたりしているが、しばらくはそのままにしておこう。いや、もう一生このままでもいいや(^o^)

今、健康で、誰かの為に仕事ができ、家族とともに幸せに暮らせている。それさえあればこの先何を望むだろう。

離れて暮らす子ども達もきっと、地震で感じたこと、学んだことがたくさんあったと思う。もし、また忙しい日常生活の中で忘れてしまっても、心の奥深く沈んで、いつか自分の糧になることが、きっとあるはずだ。そして、この先も何がいつ起こるか分からないが、それでも乗り越え続けて欲しいと願う。

誰かのための、自分のための、かけがえのない人生を終える、その時がくるまで。



(文責 池澤 千恵子)